

## 令和2年度 年間指導計画を見直す際の参考資料

### 小学校 第6学年 「算数（大日本図書）」

123時間（70%）

週	指導事項	単元名	小単元名	時間数	留意点
1 ・ 2	B (1) ア (4) イ (7)	1. 対称な図形	①対称な図形	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 対応する辺、角、点の意味を知り、線対称な図形の性質を扱う。</li> <li>・ 正方形、長方形、ひし形、平行四辺形、三角形や正多角形などの図形の対称性について扱う。</li> <li>・ 点対称な図形の作図は個別に対応しながら扱う。</li> <li>・ 線対称、点対称な図形の性質を視点に正多角形の特徴を扱う。</li> <li>・ たしかめ問題は①～④の追究の過程において、授業や家庭学習で扱い進めておく。</li> </ul>
			②線対称な図形	3	
			③点対称な図形	3	
			④多角形と対称	2	
			たしかめ問題、単元のまとめ等	1	
<b>10時間</b>					
3 ・ 4	A (1) ア (7) (4) イ (7)	2. 分数と整数のかけ算・わり算	①分数×整数	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ たしかめ問題は①～②の追究の過程において、授業や家庭学習で扱い進めておく。</li> </ul>
			②分数÷整数	4	
			たしかめ問題、単元のまとめ等	1	
<b>7時間</b>					
5 ・ 6	B (3) ア (7) イ (7)	3. 円の面積	①円の面積	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ (P.49) 円の公式づくりは(P.44)の学習の際に紹介する。</li> <li>・ たしかめ問題は①の追究の過程において、授業や家庭学習で扱い進めておく。</li> </ul>
			たしかめ問題、単元のまとめ等	1	
<b>6時間</b>					
7	A (2) ア (7) イ (7)	4. 文字を使った式	①文字xを使った式	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ □の代わりに、xなどの文字を用いた数量の大きさを扱う。</li> <li>・ 1つの式からいろいろな具体的な場面をつくり、文字を用いた式の一般性について扱う。</li> <li>・ たしかめ問題は①～②の追究の過程において、授業や家庭学習で扱い進めておく。</li> </ul>
			②2つの文字x、yを使った式	2	
			たしかめ問題、単元のまとめ等	1	
<b>4時間</b>					
7	D (1) ア (7) (4) イ (7)	5. データの活用	①データの特ちょうを表す値とグラフ	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ドットプロットに表して、散らばりの様子を調べる活動を入れる。</li> <li>・ たしかめ問題は①～③の追究の過程において、授業や家庭学習で扱い進めておく。</li> </ul>
			練習、どの選手を選べばいいかな	2	
			②度数分布表と柱状グラフ	2	
			③いろいろなグラフ	1	
			たしかめ問題、単元のまとめ等	1	
<b>10時間</b>					
8	B (4) ア (7) イ (7)	6. 角柱と円柱の体積	①角柱、円柱の体積	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 角柱や円柱の体積の求め方について、直方体の体積の求め方から類推することを扱う。</li> <li>・ たしかめ問題は①の追究の過程において、授業や家庭学習で扱い進めておく。</li> </ul>
			たしかめ問題、単元のまとめ等	1	
<b>6時間</b>					
8 ・ 9	A (1) ア (7) (4) イ (7)	7. 分数のかけ算	①分数をかける計算	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 途中で約分すると簡単に計算できることを扱う。</li> <li>・ 小数の乗法を扱う。</li> <li>・ たしかめ問題は①～⑤の追究の過程において、授業や家庭学習で扱い進めておく。</li> </ul>
			練習	1	
			②逆数	1	
			③積の大きさ	1	
			④面積や体積の公式と分数	1	
			⑤計算のきまり	1	
			たしかめ問題、時間と分数、単元のまとめ等	1	
<b>11時間</b>					
10 ・ 11 ・ 12	A (1) ア (7) (4) イ (7)	8. 分数のわり算	①分数でわる計算	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「7. 分数のかけ算の①」と関連させ、約分すると簡単に計算できることを扱う。</li> </ul>
			練習	1	
			②商の大きさ	1	
			③計算のくふう	2	

			④分数倍とかけ算、わり算	3	
			たしかめ問題、単元のまとめ等	1	・たしかめ問題は①～④の追究の過程において、授業や家庭学習で扱い進めておく。
13	D (2) ア (7) イ (7)	9. 場合の数	①並べ方	4	・表や樹形図を用いて調べる活動を入れる。
			②組み合わせ方	3	・図、表、式を用いて、落ちや重なりのないように調べる活動を入れる。
			たしかめ問題、単元のまとめ等	1	・たしかめ問題は①～②の追究の過程において、授業や家庭学習で扱い進めておく。
			1 4 時間		
14	C (2) ア (7) イ (7)	10. 比	①比の表し方	2	
			②等しい比	3	・等しい比を使ったり、比の値を求めたりして、比を簡単にすることの意味を扱う。
			③比の利用	3	
			たしかめ問題、単元のまとめ等	1	・たしかめ問題は①～③の追究の過程において、授業や家庭学習で扱い進めておく。
15 ・ 16 ・ 17	B (1) ア (7) イ (7)	11. 拡大図と縮図	①拡大図と縮図	2	・方眼を用いて辺の長さを比べたり、図形の角を切り取って重ねたりするなど工夫する。
			②拡大図と縮図のかき方	3	
			③拡大図・縮図の利用	3	・(P162)の実際に測定することが困難な場所の長さを縮図を使って求める問題は児童の理解状況を把握し丁寧に扱う。
			たしかめ問題、単元のまとめ等	1	・たしかめ問題は①～③の追究の過程において、授業や家庭学習で扱い進めておく。
18	A (2) ア (7) イ (7) C (1) ア (7) (イ) (9) イ (7)	12. 比例と反比例	①比例	3	・比例の関係を活用して、身の回りの問題を解決する場面では問題の精選を行い時間を工夫して扱う。
			②比例の式	2	
			③比例のグラフ	2	・2量の組み合わせをグラフに表し、比例のグラフは原点を通る直線となることをまとめる。
			練習	1	
			④反比例	2	
			⑤反比例の式	1	
			⑥反比例のグラフ	1	・式、グラフ、表を関連させて扱う。
			たしかめ問題、単元のまとめ等	1	・たしかめ問題は①～⑥の追究の過程において、授業や家庭学習で扱い進めておく。
19 ・ 20 ・ 21	B (2) ア (7) イ (7)	13. およその面積と体積	①およその面積や体積	2	
			②身の回りの物の面積や体積	1	
19 ・ 20 ・ 21	A～D	6年間のまとめ	①6年間のまとめ	13	・児童の実態に応じて問題を精選したり、家庭学習を利用したりしながら工夫して扱う。
			⑥～⑩ふくろう先生のなるほど算数教室、プログラミング(P194)		

### ※時間数の精選方法（例）

- 「6年間のまとめ」「なるほど算数教室」は、6学年の内容終了後に実施する。
  - ・6年生での学習内容を中心に教育課程を編成します。
  - ・各単元の学習と関連させたり、休日を利用したりしながら、6年生の指導内容と並行して扱うことも考えられます。
  - ・年度末に一部の単元・問題を選んで実施する場合は、児童の実態を考慮します。
- 授業中は学習の動機付けや考えを全体で交流して学びを深める活動に重点をおく。
  - ・問題練習や模型の作成等、授業中十分時間をとることのできない内容や活動などは家庭学習を利用します。
- 指導内容に基づき、授業中に扱う考えや活動を精選する。
- 見方・考え方や学習のまとめ、つながりを大切に単元計画を構想する。
  - ・数学的な見方・考え方を働かせながら学習できるように、教科書の登場人物の会話や考えなどを参考にしながら授業を計画します。
  - ・単元末には学習した内容を使って問題を解決し、単元全体の学習を振り返ります。